令和	年度(令和	年分)給与支払報告書(総括表)					指定	番号
令和 5	年 月	日提出	E	田上町長	様			
給与の支払期間	令和	年	月分から	月分ま	7			
給与支払者の 個人番号又は 法 人 番 号								
フリガナ						it	業種目	
給与支払者の								
氏名又は名称						受	給 者	
所得税の商泉徴収 をしている事務所						総	人員	
又は事業の名称							特別徵収	
フリガナ						1000	対象者	
同上の	=					報 告	64 Or 46	
所在地							人 普通徽収 対 象 者 迎職者を除く	
	電話						報告人員	
給与支払者が 法人である場合 の代表者の氏名						100	の合計	
連絡者の氏名、		111			係	所税	務署名	
所属課、係名及び電話番号	压玄	1000						
関与税理士等 の氏名及び 電話番号	开名		# 15	E.			びその期日入書の送付	必要・7

この給与支払報告書(以下「報告書」という。) は、地方税法(以下「法」という。)第317条の6第1項又は第3項に規定

- する給与について使用してください。 2 給与の支払をする者で、給与所得について所得税を源泉徴収する義務のあるものは、次により関係市町村に報告書を提出 してください。
- (d) 1月1日現在において給与の支払を受けている者 2月1日まで (d) 給与の支払を受けている者のうち給与の支払を受けなくなったもの 退職した年の翌年の 2月1日まで
- 3 「指定番号」欄には、提出先の市町村が定める指定番号を記載してください。
- 3 「指定番号」欄には、後出光の中町日が定める指定番号を記載してください。
 4 「給与の支払期間」欄には、保告人員の合計」欄で計上された人員に給与を支払った期間を記載してください。
 5 「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律事2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。なら、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
 6 「給与支払者が法人である場合の代表者の氏名」欄には、経理責任者の職氏名を記載してください。給与支払者が国の機関である場合には、国の機関名を記載してください。
- 「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」欄には、この報告書について応答する者の氏名、所属課、係名及びその電話
- 番号を記載してください。 電子を記載してください。 3 「関与税理士等の氏名及び電話番号」欄には、税理士等が報告書を作成する場合に、報告書に関する問合せ先となる税理士 等の氏名及び電話番号」欄には、 2 「受給者総人員」欄には、 1 月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総

- 9 「受給者総人員」欄には、1月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人員を記載してください。
 10 「特別徴収対象者」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する者で、特別徴収の対象となるものの人員を記載してください。
 11 「普通徴収対象者 (退職者) 「欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書 (個人別明細書)」を提出する者で、普通徴収対象を (退職者を除く)」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書 (個人別明細書)」を提出する者で、普通徴収対象者 (退職者を除く)」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書 (個人別明細書)」を提出する者で、普通徴収対象者 (退職者を除く)」欄には、「特別徴収対象者 (退職者を除く)」欄の合計を除いた人員を記載してください。
 13 「報告人員の合計」欄には、「特別徴収対象者」欄、「普通徴収対象者 (退職者)」欄及び「普通徴収対象者 (退職者を除く)」欄の人自の合計を下載してください。
- 欄の人員の合計を記載してください。
- 14 「給与の支払方法及びその期日」欄には、月給、週給等及び毎月20日、毎週月曜日等と記載してください。

(切り取って返信用宛名としてください)

〒959-1503

ℴ

新潟県南蒲原郡田上町大字原ヶ崎新田 3070 番地

田上町役場 町民課 税務係

電話 0256 (57) 6115 (直通)